

地域支え合い座談会の紹介

支え合いの地域づくりとは？

平成29年から「支え合いの地域づくり」として市役所長寿課と社協の生活支援コーディネーター（略称SC）が取り組んでいるのが、地域包括ケアの仕組みづくりです。この地域包括ケアとは、地域の高齢者が住み慣れた自分の街で自分らしい生活が送れるように、医療、介護、予防、生活支援、住まいが連携し体制をつくっていくことです。

この中にある「生活支援」のサービスを地域で整備していく取り組みが、市と社協で取り組んでいる「生活支援体制整備事業（支え合いの地域づくり）」です。



「地域支え合い座談会」ってどんなところ？

市内を公民館区11カ所の生活圏域ごとに分け、平成30年から毎月1回程度で地域の支え合い座談会を開催しています。地域に住むいろいろな方が参加され、地域にある情報などをざっくばらんに話しながら支え合いの活動について考えています。

各地区の「地域資源マップ」や「支え合い座談会かわら版」は、以下のQRコードからご覧いただけます。



生活支援コーディネーター（SC）ってなに？

支え合いの地域づくりをすすめていくために、地域支え合い座談会を含め既存の社会資源などと連携、またはつくり出していき、地域活動の支援や調整などしているのが生活支援コーディネーターになります。

生活支援コーディネーターのe-mailアドレス

地域の皆様からの情報やご意見をお待ちしています。

e-mail asaesai@nrc.gamagori.aichi.jp

（※迷惑メール防止のため、メールアドレスの先頭に「s」を入力し送信して下さい。）

お知らせ

第18回 蒲郡市社会福祉大会延期のご案内

去る、令和2年11月21日（土）に開催を予定していましたが「第18回 蒲郡市社会福祉大会」は、新型コロナウイルス感染防止のため、令和3年度に延期とさせていただきます。詳細につきましては、決まり次第ご案内いたします。